

## 次期総合計画タウンミーティング（熱田区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 12 月 13 日（木） 18 : 30～20 : 31
2. 場 所 : 熱田区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、丹下熱田区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、  
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 池田 哲也氏（（一社）地域問題研究所主任研究員）
5. 参加者 : 99 名
6. プログラム
  - (1) 開会
  - (2) 市長あいさつ
  - (3) 名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
  - (4) ご意見・ご提案の聴取
  - (5) 閉会

### 7. 発言の記録

#### ○市長あいさつ

##### 【市長】

- ・ようおいでいただきまして、サンキューベリーマッチということでございます。
- ・今日は最後になりますんで、16 区回ってきました。熱田さんが一番最後ということでね。
- ・これ中間案ということですけど、大体これ当たり前のことしか言っておりませんので、わしがつもって書いてくれ言うのは書いてありませんし、あんまりこだわらんでも結構ですからぜひ。夫婦げんか以外は何でも相談していただくということで結構かと思えます。
- ・熱田区は、皆さんご承知のようにあれだよね、名古屋は今名古屋城のほうがあるんですけど、昔はこの熱田が名古屋だったわけで。名古屋といいますか、この熱田の宿という、その前の熱田神宮。明治に一遍この熱田が名古屋に合併するかというときがあったとき、熱田区議会は全会一致で反対してますから、これ。名古屋みたいなこと何で合併できるということ。
- ・名古屋城をつくる時も、徳川家康は実はこの辺にやっぱつくろうかと。今の名古屋城の荒れ地のとこだったでいうのがありまして、ここらにつくろう思ったんだけど、向こうのほうの今の名古屋城のあるところになったということとか。
- ・名古屋に住んどるもんなら、わしもそうですけど、ずっと毎年一遍は。大体うちは 5 日ぐらいに来ましたけどね、初詣で。死んだおやじとおふくろと来まして、垣内参拝いうのかな、あれ。1,000 円か 1,500 円、町内から回ってくるもんで。おやじかおふくろかどっちか怒ったけどね、「あんなもん徴収してかん」いって、みんなで、と言ったけど、そういう思い出いっぱいの中でございますけど。

- ・名古屋は何だかんだいってちゃんとしとるのは、名古屋城もありますけど、やっぱ熱田神宮というのがあるというのもでかいですよ、これ。昔は伊勢神宮と熱田神宮がどっちが立派かいって争ったことがある、ほんとに。残念ながら伊勢神宮に負けましたけど。ということでございますが、さらに今この熱田を盛り上げようということでいろいろ考えとりまして、まあまあ伊勢のおかげ横丁に負けんようなですね、おもしれえ。
- ・名古屋も道路ばっかつくってしょうがなえんだ、これほんとに。だで、おもしれえ、こうエンターテイメントいうか、もうちょっと文化・芸術というか、そういうのには歴史的なものというのはでかいんですよ、これ本物かどうかという。ここに草薙剣があることはどえらい大きいんですわ、これ。
- ・ということで精いっぱいやとりますんで、また何でもおっしゃってくださいということで、ありがとうございます。サンキューベリーマッチ。

## ○ご意見・ご提案の聴取

### 【コーディネーター】

- ・本日の進行役を賜りました地域問題研究所の池田と申します。
- ・私も、16区回る中の6つ目ということで、今日最後をやらさせていただきます。どうぞご協力よろしく願いいたします。では、座って進めさせていただきます。
- ・今ご覧いただきました名古屋市次期総合計画中間案、この内容につきまして、これから皆様のご意見、ご提案をいただいこうと思います。先ほど司会の方からもご案内ありましたが、おおむね80分ほど、20時15分ぐらいまではじっくり皆様のご意見をお伺いできると思いますので、ぜひ遠慮なさらずにご意見をいただければと思います。
- ・あとは、今日会場を見ておりますと、ほかの区以上に例えば子育て世代のお母さん方でしょうかね、大勢お集まりいただいています。今日はいろんな世代の方、いろんな分野、いろんなテーマでお話をいただこうと思いますので、少しずつ時間を区切りながら、順番に議論していただこうと思います。
- ・皆さんお手元に「NAGOYAをつくろう！」という冊子がございます、こちらの5ページ、6ページに、先ほども映像でご覧いただきました5つの都市像が見開きでまとまっています。このページを手がかりにしながら、順番にテーマを区切ってお話を伺いこうかなと思いますので、よろしくお願いいたします。
- ・まずは左ページ、都市像1と都市像2をテーマとしまして数名の方からご意見をお伺いし、その後まとめて市からコメントをいただこうと思います。同様の流れで、2番目が都市像3と都市像4、3番目が都市像5と全般ということで、大きく3つの時間に分けて進めてまいります。
- ・皆様のご関心がどのテーマなのかというところを少しご確認いただきまして、例えば防災であればこのタイミングで発言しようかなとか、今から少し頭の整理をしておいていただけるとありがたいなと思います。
- ・進め方ということで、幾つかお願いがございます。
- ・まず、ご発言いただきますときに、挙手をお願いいたします。そうしましたら、私が指名させていただきますので、係の者がマイクをお持ちいたします。我々もそうですけれど

も、マイクを使っていただきまして、周りの方にもわかりやすいようにゆっくりと大きな声でご発言をいただければと思います。それから、ご発言の際、できましたらお名前とお住まいをおっしゃってからご発言をお願いいたします。ご発言が終わりましたら、係の者がマイクを取りに伺います。そんな流れでご発言をお願いしたいと思います。

- ・今日も一人でも多くの方、いろんな角度でご意見をいただきたいと思います。そこで、大変恐縮ですが、お一人のご発言の時間を少しコンパクトにさせていただくと一人でも多くの方に、ほかの方に時間が回りますので、ぜひ3分以内でということ。なかなか難しいかもしれませんが、手短にご発言いただければありがたいです。そのあたりぜひ運営にご協力をお願いいたします。
- ・ご説明はこれぐらいにしまして、早速1巡目に入っていこうと思います。
- ・お手元の資料左側、都市像1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」ということで、高齢者、障害者の福祉とか、女性の活躍あるいは多文化共生、コミュニティ、こういったところがテーマになろうかと思います。それから、都市像2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」ということで、ここは子育て、教育、あるいは若者の活躍、こういったところがこの都市像2の関連するテーマになろうかと思います。
- ・繰り返しになりますが、なるべくこのテーマに近いところをぜひご発言いただければと思いますので、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。
- ・それでは、お待たせいたしました。ご発言ある方、挙手をお願いいたします。
- ・一度もご発言ない方から、済みません、優先したいと思いますので。
- ・こちらの方よろしいでしょうか、前のほうの。お願いいたします。

### 【1人目（緑区）】

- ・こんばんは。お疲れさまでございます。よろしく申し上げます。
- ・名古屋市手話言語条例の採択について、お願いがあります。
- ・まず、環境について。2006年に世界で、障害者権利条約の中に手話は言語であるということが採択されました。その後、2011年、障害者基本法が制定され、日本で初めて手話が言語ということがそこに含まれました。
- ・名古屋市障害者基本計画の中にも、いろいろな障害を持っている人たちが社会の一員としてあらゆる活動に参加できる社会をつくっていく、また聞こえない人が手話を使う、それでコミュニケーションができる、地域社会にも参加できるということを目指してあります。
- ・しかし、現状はどうでしょうか。聞こえない子どもも、その親も、手話を学ぶ場がありません。学校で授業に参加していても、なかなかそれを読み取ることができません。友達とのコミュニケーションもとれずに、一人になってしまいます。就職した後も、朝礼のときも内容がわからないとか、また会議に参加してもなかなか皆さんの状況を読み取ることができません。地域での役もなかなか参加することができず、隣の家の人と手話でコミュニケーションができないので孤立してしまう、災害が起きたとき、地震が起きたときもどうしようかという不安を持っています。そして最後、人生の終わりに高齢者施設に入ったとしても、聞こえる人ばかりの環境の中で会話をすることができない状況

です。すごく寂しいまま生涯を終える高齢者もたくさんいます。

- ・来年度、名古屋市障害者差別解消条例の中に「手話を広める」という文言が含まれるということですが、手話を広めるだけでは聾啞（ろうあ）者の生活がよくなるとは思えないんです。具体的に聾啞者が、聞こえない子どもを持った親も手話を教える、手話をもっと広めていく、働きやすい環境をつくっていく、聾啞者にいろいろなサービス、支援をする、使いやすいサービス、いろんな環境を整備し、また手話ができる相談員を設置するなど、具体的なシステムを条例の中にぜひ入れてつくってほしいと思います。
- ・今ここに聾啞者の仲間がいます。みんな同じ思いでいます。
- ・先日、全国手話言語市区長会がありました。全国 532 の市長がいまして、15 市の政令市から参加があります。名古屋市も入ったと伺いました、ありがとうございます。これをきっかけに手話言語条例の制定を我々は強く願っておりますので、よろしく願いいたします。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続きまして、いかがでしょうか。
- ・後ろの方、お願いいたします。

#### 【2人目（瑞穂区）】

- ・私は、先月の瑞穂区のタウンミーティングで、子どもたちのために公園をつくってほしいと提案しました。今日は、いま一度その思いを直接伝えたくて、市長にもう一押し、もう一押ししていただきたくて、済みません、熱田区のタウンミーティングということだったんですが、メンバーと一緒に参加させていただきました。
- ・公園をつくってほしいという話は2年前から緑政土木局にお願いしていて、公園用地獲得に尽力していただいているんですけども、なかなかうまくいかないのが現状です。ですが、先月の瑞穂のタウンミーティングで提案した際、河村市長と企画調整監さんから「やります」とおっしゃっていただけて、公園づくりに一歩近づけたこと、本当にありがたく思いました。本当にありがとうございます。
- ・私たちも「お願いします」と言っているだけではだめだと思い、桜山公園づくりの会を立ち上げまして、今日は提案書を持ってまいりました。そしてほかにも、汐路学区の小学校校長先生を初め、幼稚園、保育園の園長先生、区政協力委員長から、公園についての意見書もいただいてまいりました。また、地域の皆さんにもご協力いただきまして、公園づくりのアンケートを実施し、450もの回答をいただくことができました。
- ・意見書の中にもアンケートの中にも、子どもたちが外遊びをすることの大切さ、子どもたちを思う気持ちがあふれていました。私たちだけではなく、地域の皆さんが新しい公園を望んでいることがわかりました。
- ・そこでですが、公園用地の候補として、駒場町にあります警察官舎跡地がいいのではという声が上がっています。ここ、現在廃墟となっております、最近近隣の高校生がたばこを吸って補導されておりました、ちょっと危ないと言われておりました、警察の方がパトロールに来ていただいている状態です。今の状態で警察官舎を残していることに

も不安があり、そういう声も上がっています。

- ・緑政土木局の方は「土地さえ獲得できれば、すぐにでも公園をつくりたい」と言ってくださっています。どうか市長のお力で早急に用地獲得を、公園づくりをお願いできないでしょうか。
- ・最後に、実際に子どもたちの声を聞いていただきたいものですから、マイクを子どもに。

### 【3人目（瑞穂区）】

- ・お母さんから、河村市長が公園をつくってくれると聞いて、とてもうれしかったです。新しい公園ができたなら、サンタさんに竹馬をお願いするから、竹馬をやりたいです。

### 【2人目（瑞穂区）】

- ・どうもありがとうございました。

### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・前の方、お二人挙手いただいていますので。
- ・こちらから順番に。
- ・それぞれ、済みません、手短にお願いできれば幸いです。マイクをお持ちいたします。お願いいたします。

### 【4人目（緑区）】

- ・先般発言しました高齢者施設の問題のことをございますけれども、介護保険課へお話に行きましたら、指導するとも何とも、いいかげんでございます。そのほかにも、本当に真面目に意見を聞いてくれない、いいかげんな課長が多いです。これでは名古屋市政よくなりません。市長、活を入れてください、こういう課長には。
- ・それから、南京問題でございますが、正常化に向けて私が骨を折ろうかと申し出ております。市長が発言は撤回しない、謝罪もしない、そういう状況下の中でいかに正常化にするかということで、中国のブレインの方と作戦を練って国際交流課へ行くんですが、だめだめ。九官鳥ですわ。私の言うことが雷に聞こえるらしくて、「くわばらくわばら」言っとるだけなんです。
- ・640万の予算組んで40周年事業ができなければ意味のないことであって、私の言うことを聞かずに行政が責任を持ってやるというなら責任持ってやってもらってください。そのかわり、やれなんだからこれもう責任とってやめてもらわなканですわ。もうここでね、こんなような状況なら、南京市と姉妹提携結んでても無駄だからもうやめたほうがいいよと言いたいです。
- ・念のために、南京市のアジア局長さん親子とは個人的に仲よしこよしのおつき合いをさせていただいております。
- ・それから、カジノ構想でございますが、香港マカオのようなカジノなら賛成できると思います。マカオのまちは健全です。食中毒もないそうです、ギャンブル依存症もないそうです。ホテルの中にたくさんカジノがありますが、紳士の社交場と言われ

ております。これなら賛同できると思います。

- ・今までここで発言したことについて、私は発言しっ放しじゃなくて、それぞれの課へ行ってお話しするんですが、一向に取り合いません。これでは何ともよくなりませんよ、市政は。こういう状況では本当に困ると思います。
- ・3分で時間ないので、今日が最後でございますが、名古屋市の次期総合計画、具体的にこれからどのように展開して、地域の方がどのように参加してやるか、方針をちょっとお聞きしたいと思います。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。済みません、限られた時間の中で、ありがとうございました。
- ・最後、お隣の方、お願いいたします。

#### 【5人目（熱田区）】

- ・福祉に関して。熱田区の第4次福祉計画に携わる者ですけれども、やはりウィン・ウィンの関係でいきたいなというのを私たち考えています。
- ・まず、障害者の方々ですが、確かに体の一部だとか精神障害だとかありますけれども、それ以外のところでは非常に能力の高い方々がいらっしゃいます。その方々が自活できるような名古屋市であっていただきたいなと思います。そういう意味では、高齢者には温かい名古屋市ですから、障害者にも温かい名古屋市であってほしいなと思っております。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・手短に、どうもありがとうございます。
- ・最後、こちらの方、すみません。
- ・また最後の第3ラウンドでご発言いただけますので、こちらの方で一旦区切らせていただこうと思います。

#### 【6人目（熱田区）】

- ・私は、小学校3年生と小学校1年生の子どもがいて、2年前に学童保育所に小1の娘を入れていました。そこで大きな気づきがあったんですけれども、両親働きながら学童に入れたところ、1年生でいろんな事情があって総務部長になりました。そして、そこで学童保育所の経営のものすごく大変さというのを痛感しました。前任の総務部長の方が2年生のお母さんで、2人の年中さんの子どもがいて、1つのNPO、もっというと株式会社より難しい経営というか実務をやらなくてはいけなくて、4月からなったんですけど5月にドクターストップになってしまった。その引き継ぎというか後任として私は総務部長になったんですが、同じ1年生の娘がいて年中の息子がいるという状態で、1つの組織を経営することになった。

- ・1つ小さい会社を経営しているので経営はわかるかなと思ったんですが、断然資料が多くて、子育て支援政策をさせていただいているので助成金等はとてもありがたいんですが、そのための事業計画、事業報告もひどく大変で、7~8年前のお母さんに聞いたら、事務作業が10倍にも増えていると。
- ・そこで何が起こったかという、私はわかるつもりでいたんですが、相当内部の会計のやり方も古くて、それをまず理解し、エクセルで決算とかやるんですけども。結局、家族に負担がかかって、9月に夫が肺炎で1週間以上入院し、11月に小1の娘が大腸菌にやられてまた入院する。その入院先で決算の資料をつくるみたいな結構ハードな、家族が行政に殺されるんじゃないかぐらい結構つらい時期を過ごしました。
- ・何をお願いしたいかという、情報提供をもっとしっかりやってほしい。しっかりというのは、例えば助成金の要綱とか申請書をホームページに掲載してほしいとお願いしたんですが、それは全市民に関係ないものなので載せられないということで、情報を取りに行くにも平日の昼間に役所に行かなくてはいけない。メールで結局送ってもらったんですが、説明会は平日の昼間に行われると。それも、例えばユーチューブに動画で撮って載せてもらえば今すぐ無料でできるのに、わざわざ仕事を休んで。しかも、仕事は皆さんお医者さんだったり電力会社に勤めていた、IT企業に勤めていたとって、結構第一線で頑張っている方々、その方々の時間をとって、ぱっと見れるはずのものがわざわざとりに行かなくちゃいけないというところで、無駄な作業がかなりありました。
- ・情報提供というのは行政の方々がやらなくてはいけないし、行政の方しかできないところですので、そこをIT機器というかSNSも上手に使って発信していただきたい。
- ・2つ目は、事務作業を減らしていただきたい。それは、人を、事務員を充てるという施策ではなくて、経営的にも、事務員が優秀な方がすぐ見つければいいですが、そんなことではなく、また教育から始まりますので、とにかく簡易な事務にしていきたい、手続にしていきたいと思っています。
- ・そんな事業実施段階の困り事をこの総合計画の中で、タウンミーティングでお伝えする理由は、これは今すぐできる改善が恐らくすぐしてもらえないんじゃないかというところにあります。だから10年かけてやってほしいということと、子育て支援政策だけでなく、全ての課部局に関係する、恐らく情報提供だとか事務の簡便化というのは、人口減少の中で、生産年齢人口の方が減る中で必須のことだと思いますので、これらの目指す都市像を実現するためにも、情報提供と事務の簡便化はぜひ取り組んでいただきたいと思っています。
- ・以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・それでは、すみません、一旦ここで区切らせていただきます。
- ・まず最初、1人目の方からは手話言語条例のことについて。
- ・2人目、3人目の方からは、子どもたちの公園整備について。
- ・4人目の方は4点いただきまして、高齢者施設、南京問題、カジノ構想、具体的な今後の展望についてぜひ聞きたいということでございました。

- ・5人目の方、障害者もウィン・ウィンでお互い活躍できるような活躍の場づくり、機会づくりみたいなどころでしょうか。
- ・最後、6人目の方からは、学童保育の保護者の負担軽減につながるような情報提供とか事務の簡素化、こういった具体的なご提案、ご要望をいただいております。
- ・まずは市長、どうぞよろしくお願ひいたします。

### 【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず1人目の方ですが、手話言語条例は、今までよく会場が出るんですけど、役人に言わせると、一応今回の障害者差別解消条例の中に条文として入れたと言っとる。だけど、今1人目の方から聞いたのは、手話を広めると書いてあるだけではいかんということなんで、どっちがどうなのか知らんけど。だから、別個に法律、条例をつくるということと、一般法の中に個別条項として入れたということで、ちょっと両説あるもんで。
- ・それより多分、大阪や札幌は別個の条例になってますけど、まだその場合一般法がちょっとようわからんもんでということですが、問題は、具体的ないろんなサービス言うとな変だけど、たくさん充実させるようにやってくれということだと。だから、個別法に入れるか一般法に入れるかはちょっと議論があるところだけど、必ずどっちかには入れますから、これ。どっちかに入れます。
- ・あと、具体的にこういうようなことも応援しろということは、別個にこれ出していただいとるかな、提案書か何か、これ。こういうとこで聞くのも大事ですけど、市長宛てにですわ、市長ホットラインってあるんですわ、これ。そこに市長と、河村市長、別に敬語使わんでもええで、連絡先だけちゃんと入れていただいて、以下ちゃんとやれと書いて、1、2、3、4と、そういうの出してちょ。それが一番残るでええんですわ、具体的にこういうことをやってくれということをお願いしたいと思ひます。
- ・2人目の方、汐路学区に公園をですけど、警察官舎の跡地が空き地になっとってということらしい。これ、大分広いのこは。

### 【2人目】

- ・200坪以上ある。

### 【市長】

- ・200坪以上あるということですか。もしここでよかったらということで、一遍財務局長に話ししてみるわ、これ。どうだいて。具体的に。
- ・役人がおるとこで言いたないけど、なかなかね役人はそういうこと言えせんのですよ、これ。遠慮しとるか何か知らんけど。わし全然遠慮しとれせんもんで、当たり前のことですわ、そんなものは。ということで、それは言ってみます。
- ・ほんで、お譲さんか娘かなんか知らんけど、サンタさんに竹馬をやるというのは、これはどういうふうにするんだ、これ。サンタの格好して竹馬に乗るということかね、嬢ちゃん。

### 【3人目】



- ・サンタさんに竹馬をもらうの。

【市長】

- ・竹馬をサンタさんからもらうということかね。で、そのもらった竹馬で公園で遊びたいということ。わかりました。今頭に入れました。

【3人目】

- ・ありがとうございます。

【市長】

- ・夢が実現できますようにね。
- ・サンタって、竹馬持ってくるか、しかし。煙突から入ってくることになつとるで、なかなか難しいぞ。まあええけどな。

【2人目】

- ・よろしくお願いします。
- ・ありがとうございます。

【市長】

- ・4人目の方、話に行ったけど、高齢者施設の課長の態度が悪いと。これはまた教えてちょうだい、ほんとに。悪い課長なら実名入りで、こういう対応されたと教えてください。
- ・南京問題について骨折っていただくというのは、まあこれまたありがたいですけど、まあまたぐちゃぐちゃになるとややこしいわなどは若干思ってますけど。悪いですけど、河村さんが謝罪したり撤回することは絶対にありません。それだけはお話をしときます。
- ・IR、カジノにつきましては、これはカジノ、カジノってすぐ新聞が書きますけど、この間事業者に聞いたの、私。4つ有名なのがありますわ、大体世界でトップの。もう公務員に聞いたってね、顔にもうやりたないって書いてあるでかん、面倒くさいことは、これ。公務員と民間の大きい違いはね、公務員はお客が来んほうがええんです、面倒くさいで。だけど、民間はお客が来んと潰れるんです。だから、お客が来ないかん。
- ・ほんでどうだと、カジノ部門どうだいたら、カジノ部門は大体3割だ言ってますわ、売上で、これ。あと7割はエンターテイメントということで、エルビス・プレスリーショーとかセリーヌ・ディオショーとか、ああいうやつやるわけ。世界のトップがやります、これ。八代亜紀も来るかもわからん。ちょっと。わかりませんけど。
- ・ほれから、あれはカジノじゃないよ、IRですよ。トランプさんと北の親分が会ったでしよ、この間。あれIRですから。ああいう超一流の国際会議をやる所です。だで、カジノ、カジノって、ちょっとでもいかん言う人もまだある、意見は聞かないかんけど。なら、名古屋競輪どうなるの、あれ。それから名古屋競馬、宝くじ。パチンコは民間ですけど。ものすごいようさんありますな。で、掛け率というか、パチンコは9割ぐらい出ますけど、あとは、宝くじなんか5割だがね、これ。ほうでしよ。競輪、競馬でも75%でしよ、あれ。だで、割と冷静な判断が要ると思います。

- ただ、みんな業者が言っと思ったのは、わしも聞いたったんだわ、「まあよ、大阪なんかもやる言っつるもんで、名古屋でやっていかんいうなら言っつてちょ。名古屋では可能性もないなら俺もやめるで」と言いましたら、全員が名古屋はすばらしいと。何でかいうと、やっぱ東京と大阪の真ん中で、もう今簡単に日本では成功するとは思っていないと、実は。だから地の利がええとこでないといかんですいって。そのかわり、名古屋駅から大体30分以内のところにたつてくださいと、5ヘクタールから10ヘクタール最低ね、ぜひええとこがあったら提言をいただければ。
- あれは名古屋がやるんじゃないですから。いろんな応援はしますけど、やるのは民間業者がやるんです、あれは。だから、何千億いって投資するんです。だから、自分たちで検討しますからというふうに今なつとりまして、名古屋のためになるんだつたらやっぱいろいろやらなかんということでございまして、今場所を一遍探しとるというところでございます。
- 次期総合計画どうやって決めてくんだと。これが最大の問題ですわ、本当にどうやって決めるんかと。もう1個、河村さんのマニフェストってあるじゃないかと、これ。細かく書いてありますよ、あれ。全知恵を絞りましてですね。あれはどうなったんだと、あそこに書いてあるやつはいうことが実は最大の問題で、これあるんです。市長いうのはやっぱ皆さんから選ばれてますので、こういうことをやるということはやっぱ提案せなかん、ちゃんと、それが務めです。減税なんかは実行されてますけどという話があつて、これ実は最大の問題ということで。調子のええことばっか言っつて役人の言うとおりにするんだつたら市長なんか要らんがね、ほんなら。何なんだと、何のために選挙やつとんだという話ですわ。
- 5人目の方の障害者にも温かくいうのは、これほんとで。とにかくどういう仕事をやっていただくかいうことが実は一番大事なんだわね、これ。小さい子でもそうですけど、みんな。これ、いじめがあつたり発達障害があつたりいろいろありますけど、一番究極は、そりゃ高校出てから、大学出て、中卒もありますけど、どういう仕事についてみんな社会で迎えるのかということが一番大事で、今そのための、専門にやつとる民間業者もあります。民間業者がこの間東証一部に上場しましたわ、これ。ものすごいですよ。だから、それを来年度予算で相当熱入れて、名古屋の子どもさんに対しては、内申点が悪くたつて関係ないがやいうの、そんなん。そんなことより、社会の中でどうやって役立てる仕事があつて、あんたは何が好きなんだと、そういうことをみんなで応援してあげると。来年4月の予算で今やつとりますんで。だで、その中でも当然障害のある皆さんも入ってきますので、ぜひ期待しててちょうだい、これは。
- 6人目の方は、これ今聞いた話だけど、夜来いとかよ、情報をネットに出さんいうのはとんでもないな、これしかし。ほんとだつたとすれば、これ。とにかく働いとる人に対してね学校へ来いとかね、いかんですよ、そんなもんは自分で行かん。夜まで働いとんだで、お母ちゃんたち。
- それから、事務作業を減らしてほしいと、学童のね。これも提案書で書いて出してちょ、市長のところに。具体的に、今言つた夜来いとか、申し込みのフォーマットをとり来いとか、そういうのは全部出してちょうだい、そんなとろいこと言っつるやつは。それは確実に変えます、そういうことは。ということでございます。ほんとに出してちょうよ、

ちゃんと提案書を市長宛てに。

- ・僕んところではそういうことです。
- ・区長、何かあるきゃ。地元の区長。

### 【区長】

- ・私、ちょっと今思ったのが、障害者の方からそういったお話があって、障害者の活躍ということをおっしゃったけども、私、実は親類が障害者なんです。2人いるんですけど、2人とも耳が聞こえないんです。まずどうしたらいいかということだと、まず障害をお持ちの方の気持ちになってあげないといけないんですよ。ただ耳が聞こえませんが、手話ができますかだけじゃなくて、実は耳が聞こえん人というのは、お客さんが来てもわからない、物を落としてもわからない、後ろから車が来てもわからない、こういうことが身近にいるとわかるんですね。そういったことをまずは多くの市民の方が知ってあげて、障害をお持ちの方の気持ちになってあげて対応してあげることがすごい大事なことなんです。
- ・それがわかれば、日中歩くときに道路側じゃなくて真ん中歩きゃあとかいうことも言えますし、お客さんが来たらピカピカ光る点滅ライトをつけることもできますし、そして話をすることによってこういうことができるんだよ、ああいうことができるんだよということになれば、その人たちの能力を発揮してできることも出てくるんですよ。そういうことを、皆さんのお話を聞いて本当に強く思ったということがあります。
- ・本当に皆さんと力を合わせて、障害者の方の気持ち、障害をお持ちの方に限りませんけども、お互いに分け隔てなくお互いがわかり合える熱田区をつくっていききたいなと感じました。
- ・以上です。

### 【企画調整監】

- ・1人目の方と5人目の方、障害者の方のご意見を頂戴しました。どうもありがとうございました。
- ・先ほど市長もお話ししましたように、今年の11月の市会の中で障害者差別解消条例というのを出しました。議会も認めていただきまして。これは、札幌とか横浜とか、たしか大阪もやっていない、名古屋独自でそういう条例を出しまして、その基本理念の中に、やっぱり障害者の全ての方が等しく、障害をお持ちでない方と同様の形の生活ができるようなということを基本理念にうたっております。条例をつかって何もやらないというわけではないものですから、この理念に基づいて、障害者の方が暮らしやすい名古屋をつくっていききたいと思っております。
- ・言語の関係についてもご質問をいただきました。今日条例そのものを持っていないのでいかなのですが、その条例の中に手話言語を言語に認めるという書きぶりになっておりますので、ぜひまた一回ご覧いただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。
- ・6人目の方から市政運営のことについてご指摘をいただきました。大変申し訳ありません。

- ・この総合計画の中には、事業そのものじゃなくて、市政運営をこれからどうしていくのかといったこともしっかり明記したいと思っておりますので、やっぱり情報化社会の中で、情報を市民の皆様適切に提供するというのが非常に大切なことだと思っておりますので、個別の事項については持ち帰って確実に現課へ伝えますとともに、市政全体といたしましてもそういった方針で取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

#### 【企画部長】

- ・総合計画の今後のことでございます。
- ・今これは中間案ということで具体的な事業が載っていないものでございますが、これについて具体的な事業を載せまして、計画案という形で、来年度の5～6月以降、そのあたりで一度議会での所管事務等をやらせていただきまして、そこで一遍公表させていただきます。その後パブリックコメント等をとらせていただきまして、そこでまた皆さん方のご意見をいただきまして、最終的には来年の9～10月ぐらいになると思っておりますが、例年ならそれぐらいになると思っておりますが、そのあたりでの議決をいただくということで最終的に確定させていくことを考えております。
- ・最後の6人目の方の話で、実は私も学童保育に子どもを預けていて、その大変さは非常によくわかっております。
- ・今の状況を聞きますと、調整監が申しましたように、全体の中での問題も確かにありますので、情報の共有、特に情報提供ということでご提案いただいたということと、それから事務の作業のことでございますが、事務作業についてはいろんなことを整理しないといけないのですぐにはなかなか難しいところもありますが、大変なことはよくわかります。
- ・それから、情報提供というのは我々の事務の中の根幹になるかと思っておりますので、そこは全体の事務として捉えさせていただきたいと、やるべきことだというふうに捉えさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

#### 【市長】

- ・どういうこっちゃ。

#### 【企画部長】

- ・同じように情報共有、情報提供というのはいっぱいあると思っておりますので。

#### 【市長】

- ・はよしてちょうよ。
- ・提案書。言わなかんよ、遠慮することない。みんなやとったって言われる、全部相談して回る。1つずつ解決してかないかん。

#### 【コーディネーター】

- ・ぜひそのあたり、皆さんからもよろしくお願いいたします。

- ・ それでは、次のテーマに進めていきたいと思います。
- ・ よろしければ、お手元もご確認ください。資料ですと6ページです。都市像3「人が支え合い、災害に強く、安心・安全に暮らせるまち」、都市像4「快適な都市環境と自然が調和したまち」、この2つのテーマにつきまして、ぜひまたご意見、ご質問いただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。
- ・ 順番に。まず、手前の方、お願いいたします。
- ・ その次、奥の方お当てします。

#### 【7人目（熱田区）】

- ・ 都市像4ですけれども、快適な都市環境ということで、ほかの区の中にも出ているかもしれませんが、次期総合計画の中に、名古屋市に不足している親水空間の確保という意味合いで。今、中川運河のほうはすばらしい計画を立てていただいて、いろいろ取り組みをされていると思うんですが、堀川もその辺が進んでいる。新堀川のほうはかなり難しいというふうに個人的には認識しています。
- ・ 特に、プロの方よくご存じだと思うんですけども、基本的に下水道が分流式じゃなくて混合式だによって。混合式なので汚物が滞留しやすい。河川という意味合いで都市河川なものですから、基本的に洪水、非常に雨が降ったときにそういう汚物が河川に流れて悪臭を漂わせるとか、ヘドロの堆積を増加させてしまう。そのあたりのことで今ヘドロの改修とかやっていたらいいんですが、全体的に新堀川は河川の勾配がないので、海水と淡水が循環しないのでずっと汚染が進んでしまう、それが継続してしまうという懸念が。このあたりが総合計画の中で解消していただくようなことをうたっていただいて。あと、中川運河みたいな水に親しむような計画を立てていただければなと思います。
- ・ 中川運河とかは、シンガポールとかポートキーとかクラーキーにあるような、非常ににぎわいのある空間を目指していただくと、市民にとっても非常にいいと思いますし、できればアジア大会の前に中川運河の全体の遊歩道の整備とかをやっていただければなと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。
- ・ 以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございました。
- ・ 奥の方、お願いいたします。先ほど挙手いただきました。

#### 【8人目（熱田区）】

- ・ 私は障害者相談員をしています。視覚障害で、全盲です。当事者です。
- ・ 災害時の要支援者名簿っていうのはつくられているんですけど、一人一人の障害当事者の自宅から避難所までの避難に当たっての個別計画っていうのはほとんどつくられていないそうです。熱田区の区民会議でもお聞きしましたが、熱田区の場合は1割ほどということでした。
- ・ 今年のように災害の多いのを見てもらえばわかりますように、自宅から避難所まで、例えば私の場合ですと、全盲の視覚障害ですので自分で避難することはできません。南海

トラフ巨大地震が来て津波、熱田区は堀川より西側は浸水しやすいんですね、伊勢湾台風の時にも1メートル以上水が来ました。自分では避難できない障害者の自宅から避難所まで、地震のときもそうです、避難所までの個別計画をもっとつくることを推進していただきたいと思います。

・お願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・あと数名お受けできると思います。いかがでしょうか。
- ・そちらの方、お願いいたします。

【9人目（中村区）】

- ・私は、名古屋市にハッピーブレインシティになっていただきたい、そういうふうに提案します。
- ・ハッピーブレインシティというのは、第1号が九州の飯塚市で、第2号が岐阜市で、第3号に名古屋市にぜひなっていたいただきたいと思います。

【市長】

- ・何ブレイン。

【コーディネーター】

- ・ハッピーブレインシティ。

【9人目】

- ・幸せな脳、ブレインシティ。

【市長】

- ・英語だがね。

【9人目】

- ・そうなんです、格好いいです。
- ・これは、本当に名古屋市の皆さんが幸せに、元気になっていただく、そういった市になってもらいたいと思って。
- ・脳というのは5%ぐらいしか使われていないと常識では言われてて、95%は眠っている状態。その95%を生かす、そういったものが脳教育というものですけれど、それを普及して皆さんに。本当に子どもとか大人、高齢者、女性の方、幅広い住民の方に、脳教育に基づいて心身健康になってもらいたい。それで、ご自分の価値を高めて、皆さん生き生きした名古屋市になっていただきたいと思います。
- ・これはエルサルバドルという中南米にある国ですけれど、長年内戦で暴力がすごく多くて社会問題になっているところですが、ここに脳教育を取り入れました。2011年そ

こで脳教育のプロジェクトをやったんです。小学校とかにちょっと普及して、ブレイン体操という本当に誰にでもできる簡単な体操ですけれど、老若男女、障害者の方、どの方でもできるようなものですが、それを取り入れることによって生徒の欠席率が減ったり、性差別がなくなったり、自信が持てたり、ストレスがなくなったり、情緒が安定したりということが出てきました。それによって、2013年に177校に脳教育が導入されました。現在2,000校に導入されています。

- ・こういった実績があるので、ぜひ名古屋市にもこういったものを取り入れていただきたい。初めはテストで高等学校とか、ある1校のところに取り入れていただいて、それで何らかの効果があつたら徐々に普及していただきたいということを提案しております。
- ・よろしくをお願いします。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・これは先ほどのテーマの都市像2にも該当するところだったかもしれません。ありがとうございます。
- ・もうお一人お二人。
- ・もしほかに新しい方いらっしゃらなければ。
- ・済みません、初めての方をお当てしたいと思います。前の方。

#### 【10人目（南区）】

- ・先ほど視覚障害の方が発言された避難に関することですが、私たち聴覚障害者も、体は動くんですが、耳からの情報がないんですね、それが難しいんです。例えば「おにぎりがありますよ」とか、いろんな情報が必要なんです、ビブスのようなものを着ていただいて、そこに手話ができますとか、おにぎりが配られますよという、見てわかる情報、目につかめる情報が必要です。なので、まずビブスはつけてほしいと思います。東日本大震災のときに、熊本の地震のときもそうですが、そのような様子がありました。それをお願いしたいと思います。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・もうお一人。
- ・ほかにいらっしゃらなければ、2回目になりますが、どうぞご発言いただこうと思います。よろしいでしょうか。お願いいたします。マイクをお持ちいたします。

#### 【5人目】

- ・私、地域環境審議会の委員にもなっているんですけども、地域審議会が答申を出すという項目がないんですね。市長に対して意見を言うとか意見を聞くというのはありますけれども。
- ・次の環境審議会へ出そうとしてるのは、地下鉄のPM2.5がNHKの報道では外と比べて5倍ほどあるということで、そのあたりをどうしたらいいのかということを出そうと思っ

ております。ただ、PM2.5に関しましては、中国の名古屋は10分の1。あと、いわゆる排気ガスに対しても非常にきれいになっています。そういう点でありますので、そういうところの、いわゆる地方の審議会が市長に対して答申を出せるという方向で一度ご検討いただけないかなと思っているんですけども、いかがでしょうか。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・ここで一度区切らせていただいてよろしいでしょうか。
- ・5名の方からいただきました。
- ・最初の7人目の方からは、親水空間の確保、魅力アップということで新堀川、中川運河のお話でございました。
- ・8人目の方と10人目の方からは、視覚障害者及び聴覚障害者のそれぞれの避難の際の支援とか個別計画に関するお話をいただいております。
- ・9人目の方からは、ハッピーブレインシティ第3号にということで、脳教育についてのご提言をいただきました。
- ・最後、5人目の方からは、環境審議会についてということで、よろしく願いいたします、市長。

#### 【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・7人目の方の親水空間、中川運河、堀川、新堀川と、順番にいくと。これ、前からよ、わしもうはよせきとめて水を抜いてまっ一遍、川干しをして、ほんで下のへドロを取ってまえと言っとなですわ。だけど、みんな必ず「護岸が崩れてくる」言う。ほんとに崩れるかいつて、これ。例えば堀川なんかだと、ずーっと北のほうへ行った五条橋の辺だと、水が引いてくるとほとんど下まで見えるとこありますわ。この間そう言ったら、へドロはそこからまだ2.5メートル下まであるとか何とか言って。
- ・だで一遍ね、わしもこれ、道路とか橋とかいうのは割とほかの意見を聞きやすいで聞きますけど、ちょっと学者なり専門家に聞かないかんです、これ。今まで従来は、下流のところからこつこつこつこつ国の補助金もらってやったりしとるもんだで、僕はその方式が崩せれんのじゃないかと、新しく違う方法でやると、そういうふうにも思えてならないですよ、これ。まだ、こんなもんゆっくりやるとあと15年か20年はかかりますよ、これ。それも下のほうからやってきてますからというのが今の現状だもんで。
- ・前ある名工大の学者に聞いたんだけど、やっぱ同じようなこと言わっせるんだわ、これ。だもんでですね、ほかの工法はないのかと、ほんとにこれ。今なんか半日ぐらいで水全部抜けるって言ってますからね、ポンプの性能がものすごいええから、だーっと抜くと。ほんで、あと下のへドロを取ってまうときれいになるんですよ、ものすごい。ということを一遍、今聞きながら。一遍ほかの学者とか専門家を探して、できんかね、やってちょと言おうと思いました。
- ・8人目の方の話で、これ私が思っるとのと同じなんですわ。障害者の皆さんのための避難所というやつはよく言うんです、整備をしろと。だけど、障害者の皆さんは自分の家



から避難所までどうやって行くんだと、それちゃんとサービスしとるのかと言っても、まあほとんど回答はなしということだもんで。

- これず一っと、16区全部言ってますけど、公務員がとにかく家庭訪問しろと、特に障害ある皆さんそこには。それも、熱田区でちょうどあれですけど、港区、南区、中川区、今日は熱田ですけど、熱田はもちろん西のほう低いところあるんです。それから、中村も割と低いところあるんです。そういうところの障害のある方のところへは、公務員が1軒1軒回って、どういうご苦労があってどうだというのをやらんことにはいかんぞいって言っただけですわ。外国人もそうなんだけど、実は。だけど、「やらん」言っとるがね、これ公務員は。これ、家庭訪問は。何やいって、地方自治法に何か書いてあるのかと、公務員は家庭訪問してはならないとかですね。何を言っただかという話で、ちょっとね大変にわし心外に思っと思います、これは。ようけ給料もらっとるんだもんで。
- 私は政治家長いですけど、一番の基本は、やっぱり家庭を訪ねて、足を運んで心を届けるいってですね、1軒1軒の人と話を交わすことですよ。それと、しょっちゅう言ってますけど、そういうことやりますと喜ぶますよ、市民が。特に区長が行ってみや喜ぶに、なあ区長。あんた区長かいて、よう来たないって、本物かとか何とかいってですね、なかなか温かいところあるんだね、必ずなりますよそれは。言っとるけど、公務員は「家庭訪問しない」と言っとるんだ、これ。だで、これいかんですよ、やっぱり。特に障害ある皆さんには一人一人丁寧にちゃんとサービスしないとということでございますので、こんで全区終わりますんで。
- 本当にね、しょっちゅう学区でいろんな行動やるでしょ、学区連協が。あれも大変ですけど、大体同じ人になっちゃうんです、だんだん。そういうところへ出てこれない人の中で問題が出てくるんですわ、これ。ということですので、精いっぱいやります、じゃあこれ。
- 9人目の方のハッピーブレインシティ、これ一遍ちょっと研究させてちょ。初めて聞きましたんで。

#### 【9人目】

- はい。資料をお渡しします。
- お願いします。

#### 【市長】

- はいはい。健康に元気にね、八事行くまでみんなでね朗らかに暮らす。ちっとは世のため人のためになってね。
- 後でちょっと下さい。勉強します。
- 10人目の方は、避難のことで同じことでございまして、やっぱり家庭訪問してお一人お一人を。特に不自由な皆さんには公務員がちゃんとフォローせないかんです、これは。ちよっところへ行くと避難所があつてと、どうのこうのというお話ですわね、これ。
- 5人目の方、地下鉄のPM2.5とかいろいろあつて、地方審議会が市長へ答申できるようにしろと。
- 地方審議会というのは何だったね、これは。区であるのかこういうの。

【5人目】

- ・区にあります。

【市長】

- ・あるんですか。
- ・またちょっと聞いてみなかんけど、そりゃ市長に答申していただくようにしたほうがええですよ、それは。わしも800万もらっとるんだで。ほうでしょ。皆さんの言うこと聞くのが仕事だもんだで。役所に言ってええ場合もありますけど、新しいことはほとんどペケ、これ。ほんだで、市長でもなかなかやりませんが、だけどそれわし仕事だもんだで、ちゃんと来た以上。それは文書でちゃんと出していただくと、だったら努力しますで。

【5人目】

- ・はい、わかりました。よろしくお願いします。

【市長】

- ・区長、どうぞ。

【区長】

- ・8人目の方、いつもご意見いただいて、ありがとうございます。
- ・助け合いの仕組みづくりについては大分進んでいるというご発言をいただいたんですが、実は区全体で考えるとまだあまり進んでなくて、1割ちょっとぐらいかなという進捗度合いなんですね。
- ・ただ、いろんな町内会長さん、あるいは学区連の会長さんのお話を聞いていますと、非常にこの避難、あるいは避難所全体の話、あるいは災害弱者の方に対する支援ということで問題意識を持っている方非常に多いものですから。やっとまだ進み出したばかりなんですけれども、まず1つの学区で本格的に今年度取り組みを始めていますけれども、年が明けましたらどんどんどんどんそういった輪を広めていきたいなと考えております。やはりそういった意識をどんどんどんどん高めていって、やはり個別に災害弱者の方を助けていくような仕組みをつくっていかねばと強く思ったところであります。
- ・もう1個、私気になってるのが、やっぱり堀川、新堀川の浄化の話で。下水道の方式のことをおっしゃっていただいて、多分合流式と分流式のことなんですね。おっしゃっていただいたように、この地区は古くから開発が進んどるものですから、下水道管1本で汚水と雨水を一緒に排除する合流方式なんです。じゃあこれを分流にすればいいかという話ですけども、2本道路に引くだけじゃなくて、実は家庭の中の排水系統も全部2通りに変えないといけないものですから現実難しいんですね。
- ・となると、市長が言ったような川干しもあるかもしれませんが、現状は、下水道合流改善といって、いろんな方式で下水道局が今頑張ってくれています。物が流れないようにするとか、スクリーンの目を小さくして流れないようにしたりだとか、直の雨水をた

める貯水池をつくったりだとかいうことをやってくれています。あとは、一般家庭のほうでも、例えば油を流さないだとか、かためる溶剤とかありますよね。それから、やっぱりフライパンの油を新聞紙でとっていただいて捨てていただくとか、そういう小さい積み重ねの1つ1つが河川環境を守ることにつながっていくんじゃないのかなという具合に思っていますので、これもあわせて今日いらっしゃる皆さんにお話をさせていただければなと思っています。

- ・家庭訪問、市長さん法律で決まるとるんかと言うんだけど、私もそんな話は聞いたことありませんので決まってないと思うんですけども。市長さんの肝入りの施策で、今私実は熱田区に住んでいるんですね、遠い人は住め言って。おかげさまで本当に私も地域の方と近いところにいて、地域の皆さんの生の声をお聞きすること、そしてお客さんと直に触れ合うことの大切さ、すばらしさを我が身で感じているんですね。要は、アンケートや何かではわからない、定数調査ではわからないことだから非常に重要だと思っているんですね。だから、行っていかんとか誰が言ったか知りませんが、私は言ってませんけど。

#### 【市長】

- ・家庭訪問、ほかのやつは全部行かんって、やらん言っとる。

#### 【区長】

- ・やらんというか。だから、何でもかんでも行けばいいというもんじゃなくて、例えば市長がおっしゃったように、障害をお持ちの方だとか外国の方だとかいろいろおっしゃったもんだから、どういう目的をもってどなたのところに行くのかという、税金を使ってやるもんですからね、そういう制度設計をしっかりとしていきたいなど。

#### 【市長】

- ・制度設計なんてせんだっても、行くだけでおまえさん、別に税金使って行くいったって、公務員の仕事やっとるじゃないですか。行きゃええが。

#### 【区長】

- ・そりゃそうですけど。やっぱり行ってもらう、何遍も行ってはいけないので、一回そういうことはしっかりとですね、みんなで知恵を絞って考えていかないといけないと思っていますよ。だから本当に、私区長として、皆さんと身近なところにいることが本当にうれしいんですわ。フィルターかかった意見じゃなくて、生の声が私直に聞けますからね。だから、私しょっちゅう外に出かけるのも好きですし、地域に出かけるのも好きですので、市長さんのお考えには、私は考え自身はすごいと思っています。

#### 【市長】

- ・考え自身はいうの、ようわからんけど。
- ・今のちょっとフォローすると、今年からね、区長もその区に住んでちょうということになったの、これが。意外とみんな知らんけど。知らんでしょ。警察署長は住んでます、

消防署長も住んどるんです。やっぱり区長も住もうということになったんだけど、嫌なやつもおって、ぐちゃぐちゃぐちゃぐちゃなって例外つきになっとるんですわ、これが。だけど、この区長は、もともと熱田区の間人だということもありますけど、住んどらっせる。

- ・僕は、防災もあるけど、やっぱまちづくりでね。やっぱ近所のがたがたの飲み屋の2階に寝泊まりすりゃええんですよ。ほうするとね、やっぱ人間って情が通うから、しゃべっとるうちに。ほうするとええアイデアが出てくるの。なっ。

#### 【区長】

- ・はい。

#### 【市長】

- ・いうことで、それを実践しとるのがこの区長ですから。まあええともありますで、ちいとは褒めたってちょ。

#### 【コーディネーター】

- ・まだ1つというか、全体も含めると2つお題を残していますので、進めさせていただきます。
- ・都市像としましては最後になります。都市像5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」ということで、ここは地域ブランドとか産業、ものづくり、観光といったところがキーワードになろうかと思えます。それから、最後、ここは都市像1つしかございませんので、改めて全体を通じて、言い足りないですとか、この辺ちょっと強調したいとか何かありましたら、ぜひご自由にご発言をいただければと思います。
- ・ぜひ遠慮なく挙手を。
- ・そちらの方、お願いいたします。

#### 【11人目（熱田区）】

- ・我が家は江戸時代から住んで、宮宿で旅籠をやっておりまして、そのころ回船、舟の商いをやっておりました。七里の渡しの前に住んでおります。その七里の渡し、ブラタモリ以降、来る人が増えています、はっきり言えますけれど。あれやっただけでかなり増えています。
- ・今年5月に土木事務所長にもご相談申し上げたんですけれども。あの公園に実は駐車場があるんですけれども、残念ですけどいつもチェーンで仕切っております、一般の人は使えません。トイレ使いたいタクシーの運転手さんとか販売の人たちがみんな、路上に停めてトイレに行っています。公園のトイレに行くのに公園の駐車場へは入れません。それから、映画の撮影も行われました。映画関係の車10数台、公園の中で映画撮影やっているにもかかわらず、区が許可をくれなかったか何か知りませんが、10数台道路に停まったままです。実はこの道路、バス路線です。非常に怖いので、路上駐車はやめていただきたい。

- ・それから、前に一度、七里の渡しを渡る前のところに横断歩道ということで、私ども立ち合いました。それから、隣の町内会長の方が、今門をつくって、部屋をつくってるところですね。西側の公園のそこへの。これも横断歩道をつくるはずですが、これも却下されました。実はトラピックスなんかで20~30人の団体を連れてしょっちゅう来るんですけども、七里の渡しを渡るほうが渡れません。観光として非常にやって、桑名側の七里の渡しは非常に観光地になっているのに、名古屋の七里の渡し、観光地になりきれていません、落ち度もすごくあります。
- ・お聞きしたところによりますと、内田橋の公園の駐車場は、東山ガーデンはただで使ってみえるそうです、舟を着けるために。あの辺がわかりません。何がわからないかといいますと、公園は緑政土木、街路樹のそこは道路か何か、木を切るのは。川は川、みんな別なんですよね。何か統一して観光資源として生かす方法はないのかな。
- ・この前、実は観光の方が測量ということでやられたようですが、私の地域も。なぜかばらばらなんで、しょっちゅう草だらけです、1メートルぐらいの草が生えてきます。それなのに、ボランティアの堀川まちネットが時々刈っていますけれども、区が刈ってくれているわけではないんですね。何か民間に頼り切って、町内に頼り切って、隣のほうの公園は老人会に頼り切ってやっている。おかしいと思いますね。人を集めようとして今度部屋も、問屋の部屋もつくっていただけという話があったりするところで、やはりもう少し市でまとまって、縦割りじゃなくて横に連携した組織で開発していただけるといいかなと思っています。
- ・コミセンが歩いて1分のところにあるんですけど、コミセンの駐車場は6台か7台しか停まりませんが、公園の駐車場は使っていけないというふうにも言われてました。これも何でかよくわかりません。コミセンに人を呼べと市が言っておるのにもかかわらず、公園の駐車場は使うなと宣言されてます。何かおかしいことだと思う。
- ・東海道五十三次を訪ねてくる観光客、しょっちゅう来ます。その人たちも公園に停められません。まして、先ほど言ったように外国人が来たとき、中国の人が来たときわからない、英語表示もありません。本来区に申し込めばいいんですけど、いきなり来た人は区に申し込んでチェーンをあけてもらう訳にはいきません。その辺を何とかしていただかないと、やっぱり魂が入っていない観光開発だと思います。先ほどの川の問題もそうですけれども。
- ・実は堀川の前に住んでいますのでよくわかる。満月の夜、大潮の日の夜わかりますけど、全部へドロです。干上がったときよくわかる、大潮で干上がりまして堀川の真ん中、2メートルぐらいしか川幅がなくなってしまいます。そのぐらいへドロが山ほどたまってます。あれも昔は浚渫やってたんですけど今はやりませんし、先っちょは県の港湾の絡みか何かでできないような話もあるようなないようなことは聞いてみますけれども、何か統一して観光開発をやっていただけるとありがたいと思います。
- ・よろしくお願いします。

#### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・次の方いかがでしょうか。

- ・お願いいたします。

### 【12人目（熱田区）】

- ・先ほど11人目の方が言われたこととちょっと関連するんですけども。
- ・日ごろ名古屋市さん、熱田区役所さんには大変お世話になっております。
- ・白鳥学区は、熱田神宮を中心として、歴史的資産のまちということで既にご存じかと思っております。熱田神宮駅前地区の再開発、宮の渡し、大瀬子地区の歴史資源の復興等の検討が現在始まっております。今年度、名古屋市さんから、歴史観光資源の推進事業の中で、東海道熱田界限にかつてあった旧魚市場を活用した歴史案内のモニュメントの整備の工事をしていただき、大変ありがとうございます。
- ・今後、大瀬子と宮の渡し地区を一体化した歴史公園の整備をお願いしたいと思っております。その中で、5年後竣工となります名古屋城天守閣のオープンにあわせて、観光の目玉となる歴史資料館としての浜御殿や浜鳥居の建設。それから、七里の渡しから堀川を舟で上り、名古屋城への水上交通への定期運航の実施をお願いしたいと思っております。宮の渡しは歴史観光のまちとして大勢の観光客を呼べると思っております。ぜひともよろしくお願ひします。
- ・現在、熱田神宮では、車椅子等の方が通れる通路を設置されています。熱田神宮から移動、熱田神宮南の歩道橋があるんですけども、そこを結局上れないということで、車椅子の方がエレベーターで移動できるように、今国道事務所にもお願いしている次第でございます。
- ・また、当該地区の公共物にカラーデザイン等を、例えば焦げ茶色で統一化してまち並みを整えるということも、できれば北の名古屋城、南熱田界限の源となり、訪れてみたいまち名古屋になればなと思っておりますので、ひとつ市長よろしくお願ひします。

### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・もう数名お受けできると思っております。
- ・お願いいたします。

### 【13人目（東区）】

- ・先日もタウンミーティングに参加させてもらってお願いをしたんですが、国会を通っちゃった関係で、また再度お願いしたいと思っております。
- ・先日も中日新聞に出ておりましたが、水道の民営化ということです。市長にぜひ、名古屋というのは本当に水利権も持ってるし、給水、配水全部、下水まできちっと名古屋市が責任持ってやってきた事業なんで、その社会インフラを民間に任せるということはしていただきたくないと思っています。特に水道ってやっぱり命にかかわる問題ですので、生活保護の方だけじゃなくてお金のない人でも、電気、ガス、水道の順番でとめられていくんですね。水道というのは、一番最後まで残しておいてくれる生存源になります。ですので、そこんともう一度市長には考え直していただきたいというか、ご検討いただきたいと思っております。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・もしご意見、ご質問ありましたら。
- ・ほかにまだご発言ない方、もしありましたら遠慮なく。
- ・まず新しい方にご発言いただこうと思います。前のほうにマイクをお持ちください。

#### 【14人目（熱田区）】

- ・ちょっと前のほうでもというところですね、子どもたちのというところで。
- ・子どもとかかわる仕事をしているんですけれども、重点戦略の最初の子どもの権利の保障と健やかな育ちの支援というところで。子どもの現場にかかわっていると、子どもたちが一番後回しにされているなという現状を感じて。権利という話をすると、どうしても皆さん嫌そうな顔をしたりとか、ちょっと畏敬みたいな感じの主張するというのではなくて、本当にみんなが大事だよって、こういうのがあるから、基本的人権みたいなところではあるんですけれども、ちょっとそこの感覚が、大分大人側が持たなきゃいけないかなとは感じてはいるんですけれども、それを民間一体となって感じていかないと、一部の人間だけが大事だよと言ったところで、なかなかそれは認められていかないと、子どものことは後回しにされていくなってしまうふうには感じておりますので、そこのまずは人権の意識というのか、面倒くさくないよという、みんな大事だよねっていうところを何か伝えていけるような広報活動みたいなのをしていただけると、こちらのほうも、民間側としても一緒に協力できると思いますので、ぜひそこをお願いしたいと思います。以上です。

#### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・こちらの方。今日まだご発言ない方が挙手いただきましたので、こちらにマイクをお持ちしたいと思います。

#### 【15人目（緑区）】

- ・都市像5についてと、あと子育てについてお話ししたいと思います。
- ・自分、緑区で子ども5人育てているサラリーマンですけれども、まず子どもに関して言うと、特に一番僕自身つらかったのが、中学校で教科書とか毎日持って行って毎日持って帰ってこななきゃいけないという、あの仕組みが何とかならないのかなと。ものすごい重いリュックをしょって登校しているんですよね。そのままリュックに入れてまた持って帰ってくると。学校に置いてくると、「置き勉」と言われて怒られるんだそうです。
- ・思い起こせば、自分も昔緑区の中学校に通っていたときに、毎日持って帰ってて、ポストンバックだったので斜めになるんですよね。腰を痛めまして、腰痛持ちのままバレーボールをやっているという状況ではあります。
- ・そういったことが、何がネックなのかわからないですけれども、今どきやっぱり選択と集中していけば学力も上がるだろうし、効率もよくなってくるだろうし、ちょっと視点

を変えて中学校の教育を見直していただきたいと思います。

- ・都市像 5 にある歴史と文化に根ざした魅力向上とかスポーツを生かしてまちの魅力というところですね。ぜひとも今度、アジア競技大会に向けて、いろんなイベントを盛りだくさんでやっていただけたらなと思います。そういったイベントを通して、子どももしくは高齢者の方も障害者の方も、いろんな方が魅力を輝かせられるような、各個人が魅力を発揮できるようなイベントがつかれると思います。そんな中で市民がそういう魅力を発揮することでイベント自体も輝いてくると思いますし、そういったイベントを長く続けていくことによって、2026 年アジア大会もどんどん盛り上がっていくと思いますので、そういった魅力をぜひ伝えるイベントを随所で。例えば名古屋市に新しい公園ができたとなりましたら、地元の障害者の方とか中学生、小学生、いろんな方と一緒に盛り上がっていけるイベントをどんどん企画して行ってほしいです。以上です。

### 【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・すみません。実は予定の時間をちょっと超過しておりますので、申し訳ございません、一旦ここで区切らせていただきます。
- ・時間ももったいないですので、5 名の方からいただきました。早速、市長よろしいですか。

### 【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず 11 人目の方は、七里の渡しで駐車場が入れんと。これはちょっと状況がわからんもんで。何でか知らんけど。あと、区長ちょっとこれ答えてちょうよ。
- ・桑名の渡しのとこ、わしも行ったことありますけど、全然違うわな、これ。だけど、名古屋の七里の渡しんところも、なかなか今はどえりゃあ雰囲気がないですけど、ええとこですよ、あれは。そういう昔の気持ちを持って見ますとね、あっこ。それから、もうちょっと北へ来て、旧東海道が右へ行くと美濃街道に分かれる道がありますね、ちょうど。あそこなんかなかなか味わいのあるとこですわ。昔でいう銀座四丁目みたいなとこですな、江戸時代の。そうやって思ったりしますけど。
- ・そんで、統一して観光資源として生かすことはできんかと、英語表示もないし、魂が入っとらんと。実際入っとらんですわ、これは。名古屋はね、道路ばっかつくったんだ、正直言って。ほんでみんなぶっ壊して、お墓をね。よう言ってますけど、戦災復興事業というやつで、名古屋市の中心部から 18 万 9,000 基のお墓を平和公園に移した。東京は 3,000 です、大阪 2,000、名古屋は 18 万 9,000、全部そういうものをぶっ壊して、とにかく道路をつくってということ。名古屋学院大学か、熱田の横にある。あそこの井澤さんって、名前言ってもええ言うもんだで言うが、名古屋のまちを「消毒都市」だと言ったりします。毒を消すと。
- ・どういうことかいうと、昔は路地なんかをね、今でこそ人気があるけど、結構やっばじめじめしとって非衛生的で、東京なんかだと樋口一葉とか正岡子規とかそういう人たちが結核で死んでくんですよ、みんな。だから、そういうとこを全部ぶっ壊して、太陽が



- さんさんと降りしきると、そういうまちづくりを実際にやっちゃったんです、これ。ほんだもんで日本で一番行きたくないまちナンバーワンになっちゃう、これ。ほうでしょ。
- ・熱田神宮だって、俺いつも思うけど、あそこから蓬萊軒に行くところの1号線と19号線のひどいこと、これ。あんな、神宮の横にあんなだだっ広い道路つくって東海道を分断してまってですね、むちゃくちゃですよ、考えてみたら、ほんなの。だから、そういうまちづくりをやっちゃったということ。
  - ・観光部局を去年からつくりましたけど、これも本当にね。住宅都市局というのがあって、わしがある人に聞いたら、「河村さん、住宅都市局は名古屋市役所のエリートだ」と言ってますね。戦災復興事業いいますけど、路地ぶっ壊してぴかぴかな道路つくつとる人たちが中心になってやったまちづくりだもん、これ。熱田神宮の19号と1号が一番ええ例ですわ、これ本当に。あんな熱田神宮の、1,900年も歴史のあるとこ、なんちゅうことしてくれるんだと。七里の渡し行くとき、行けへんじゃないですか、あそこから、神宮から。ほうでしょ、一番ええ場所。
  - ・ということで、悩んだるがね、わしも正直言って。どうやってやったらこれまあちょっと昔の雰囲気を大事にするですね、名古屋。その価値観のもとにまちづくりをみんなやってくように、協力するようにせないかん、これ。
  - ・だで、悩んだるネタですが、熱田はやっばどえりゃあ力入れますんで、これ。今年ちょっと少ないけど予算もつけさせていただいて。いよいよ名鉄もやる気になってきましたんで、神宮の東側もね、それから向こうの南側の辺もぜひひとつ。おかげ横丁に負けんというか、どえりゃあ面白い。単なる観光地いうか、魂のふるさとですわなこの辺は、日本人の。そういうふうに戻元してきますで。
  - ・またちょっと来ていただいて、いろんな提言を出していただいたほうがありがたいです。区政の方で提案書でも書いていただくと、あと、わしもやりやすなるで、お願いしたいと思います。
  - ・13人目の方ですか、水道民営化ということですけど。わしも民営化絶対賛成ではないんですけど、民営化はフランスなんかで若干うまいこといっとらんということがありますがね。だけど多分ね、どえりゃあ田舎がようけあるとこで民営化しますと、距離がものすごあるもんでどうしても金がかかるとか何とかいって水道料金値上がったりするんじゃないかと。
  - ・名古屋の場合は、先人のおかげだけど、木曾川からええ水がもらえるでね、これ。その昔は名古屋も入鹿池でええ言われとったんですよ、外国人は入鹿池でええ言ったんです。しかし、名古屋の役所の先輩が「いや、ええ水を取ろう」ということで、あの木曾川から直接引いたということでございまして、それも水源地の人のおかげを忘れたらかんわね、これ。御嵩町だったかな、産廃の埋立地ができるというときに、NHKのOBの方だけど、暴力事件に遭っても守ってくれたということがあって。
  - ・だけど、じゃあ公務員がやると必ずええのかね、本当に世の中は。わしは本当の零細企業出身の民間ばりばりの人間ですので、やっぱりね変なことやつとると倒産するという危機感の中でやったほうが僕はええものができると思ってますよ。寿司屋だって、公務員が寿司屋やってみや、何が今みたいなうまい寿司屋ができるの。フグ料理屋危ないで公務員がやりゃええじゃないですか、公務員フグ料理いって。ほんならフグ毒中毒の山

ですわ、そんなことやったら。

- だで、簡単に民営化にはいきませんが、単純に公務員だでええというのは、まことに申し訳ないけど、公務員の皆さんに。僕みたいなやつもおらかなのですよ、やっぱり世の中には。僕は、民間人が倒産の恐怖の中で必死になって働くと、価格競争で生きてくというところのほうがいいものが生まれてくるという、僕はそういう主義者だで、水道のことも簡単にはしませんけど、頭からいかん言うんじゃないで、やっぱりちゃんと勉強せなかと、もう一回ね。10年前一遍ペケになりましたけど、とは思っています。
- 14 人目の方、子どもが後回しは、まさにそのとおりですわ、日本は。名古屋はね、調べてみたら子どもの自殺が多いやっぱり。ほかの都市の倍近くあります。グロスの全体の数ばっかやっ取りましたけど、小学生、中学生、高校生、大学生ぐらいまでこの間出したんですわ。ほうしたら、大阪、横浜より多いですわ、これ。で、これをどうするかちゅうのが最大の問題だけど。
- とりあえずよ、子どもを見たらね、みんなでよ「ハウアーユー」言ってよ声かけたると、そういう雰囲気つくったほうがええと思うよ、僕は。具体的に、コミッショナーと言いますが、アメリカの考え方だと、公正取引委員会があるように、子どものいろんな問題は別個に訴えるところがあるんです、ちゃんと。学校でも、学校に言わんとっても直接訴えるんです、それは。学校の先生が態度悪いとかいうやつ。それを来年つくってくように今条例準備してますけど、日本中でかなりやっ取りとこありますけどね。
- 大阪から来たマスコミが言っと思ったけど、地下鉄にベビーカー乗せても、名古屋の人は非常にぶっきらぼうで無愛想だと、子どもにと行ってましたよ本当に。みんなそうだとは思わんのだけど、どうもそう見えるみたいで、これ。だで、そういうのを解決するにはまず、どっかで子どもに会ったら「ハウアーユー」と「アイラブユー」というような、まず愛嬌を出すというところが重要な。制度もちゃんとつくりますけどね。
- それから、教科書が重たい。あれほんとに重たいんだけど、今度変わってきますけど、これ。議会からの提案もありまして変わっていきますけど。何であれなんだろうね、考えてみたら。
- ロサンゼルス为学校行きましたけど、ものすごい教科書がもっと分厚いです。ほんで、分厚いもんで持って帰れんで学校に置いてありますわ、みんなこれが。この前ロサンゼルス为学校に行きました。そのときにロサンゼルスの教育長が、「河村さん、何で日本の学校ってあんな教科書が薄いんだ」と言っていました。僕は、「それはね、日本人は塾というの行かなかんのですわ。もう 1 個学校があるもんだで」言うたら、「それどういうこと」って驚いとりましたけど。
- とにかく日本の教育は3回国連から警告受けてますから、3回。あまりに競争的でかわいそうだいうことですので、大転換しよう。子どものためのね、子どもの人生を、好きな人生をみんなで応援してあげると、そういうふうで大転換するように挑戦中でございます。来年から必ずやります。
- アジア大会に向けてのイベントということで、初めてアジア大会が出てきたでこの辺が喜んどうと思えますけど。やる以上は盛り上げなかとね、やる以上は盛り上げないかんと思っています。
- じゃあ、区長。

### 【区長】

- ・まずは、11人目の方、12人目の方、いつも熱いご意見ありがとうございます。
- ・個別の問題と大きな問題と分けて整理しなканのですけども。
- ・確かに駐車場あるけど狭い駐車場でね、棒が上がって鍵がかかっているの入れないのは私も承知してます。これはね、あけたらすぐ満員になってしまって誰も入れなくなっちゃうんじゃないかとかね、不法駐車がこないかという問題も多分あると思うんです。一回どういう方法がええのか、どういう仕組みがええのか、ちょっと一回土木さんところに相談してみます。
- ・横断歩道の件は、確かにあの道くねくねだもんだから、横断歩道をつけると車が対向車から見えないということを何遍でも警察に言われとるんですね。じゃあどうしたらいいんだということですよ。僕なんか歩道橋つければいいと言っているんですけども、本当にそういうことも何か一遍、横断歩道がダメなら別のものはできないかということを考えてないといけないと思ってますもんで、また今日貴重なご意見いただきましたもんで、またいろいろと相談させていただきたいなと思ってます。
- ・それから、本当に全体論としては、東浜御殿の話もいただきましたけど、まず魚問屋さんのモニュメントをつくっていただけるのは市長さんのおかげなもんで、ちょっと私からもお礼言いますわ。
- ・あれで1つ点ができたもんで、点と点をつなぐ、線にする、今度は面にするという宮の渡し、七里の渡し、大瀬子公園一帯の全体的な面的整備の計画が必要というご意見ですよ。
- ・確かに東浜御殿、いろんな説があるけど、1624年ぐらいに尾張藩がつくった御殿です。七里の渡しを通ってくる大名や武将たちを泊めていたところで、あと西浜御殿ちゅうのがありますね、東浜御殿より本当にすごい、城郭のような構えで、西浜御殿というのは中の調度品がすごいらしいんですけど、残念ながら図面がないんですよ。図面がなく、広重の絵に残ってるぐらいだもんだから、本物の復元は残念ながらできないんですけど、じゃあどうするかということについていつも思ってるのは、この間もお話ししましたが、長崎のミニ出島みたいな模型とか何かそういうことをやってって、何か地域全体論の中で横軸を通して活性化するような方法がないかということを考えてますもんで。あと、名古屋学院大学さんのお知恵もこれからどんどんお借りしながら、そういったことも含めてやっていきたいなという具合に思ってますので、よろしく願いいたします。

### 【市長】

- ・予算出しゃあよ、ちゃんと。

### 【区長】

- ・どんどん要求していいですか。
- ・じゃあ、皆さんの声いただいたということで、ちょっと何か来年また。

### 【市長】

- ・本物があるところは盛り上げなかん。

### 【区長】

- ・ありがとうございます。心強いお言葉です。
- ・14人目の方におっしゃっていただいたお話、私も本当にね。いろんなイベント出ていくんだけど、子どもさんがいるイベントが一番楽しいです、私。この間も千年の子どもフェスティバル行ってきたけど、雨降ってるけど子どもさん生き生きしとって、へっちゃらですわね。ああいう元気な子どもさん、キラキラした目の子どもさんを守ることを考えないかんですね。
- ・ただ、熱田区は結構子どもさんには、明るいとこあるかなと思ってますよ、私。「こんにちは」と言うと「こんにちは」って通学中の子どもさん返ってきますでね。子どもさんから声をかけてくれることもあるもんで、安全でいいなという具合にと思ってます。
- ・水道のことについては、市長さん勉強せいということだで、信じてますもんで。それは大事なことだと思ってますもんで。ただ、私も、断水のない名古屋の水道ということで、100年以上皆さんにいつでも十分に安心しておいしく飲める名古屋水道を届けているプライドが名古屋市上下水道局にあると思うので、どんな格好になろうともこの伝統は絶対守ってかないといけない、水は基本ですからねということも私も思っています。
- ・以上です。

### 【市長】

- ・水のことをもう1個言うとね。
- ・一昨年、世界最高齢のおとつあんとというのは実は守山区、名古屋におったんですわ。113歳。そのじい様がわしによ、その人は石川県の辺から、結構いろんなとこ、住まいをかえて名古屋に住んでござった。113歳。「河村さん、名古屋の水はうみやあわな」いって言っとらした。世界最高齢です。
- ・ほんで、この人の孫がヘルパーやとつあんとで、「河村さん、あのね、おじいちゃんが陛下に一遍会わせてほしいって言っとるで骨折ってくれんか」言うもんで、わしもちょっとびびりしましたが、ちょうど宮内庁長官が知っとる人だったもんで、昔ですね。ほんで言ったら「ええ」言いましてね、わかったいって。世界最高だもんだで。ちょっとわざわざ行くといかんで、ついでで行くんでもう1年じいちゃんに頑張るように言っちょいって。ただ、残念ながら亡くなっちゃった、そのとき。そういう方が「うみやあ」と言っとられましたんで、間違いなくうみやあと思いますよ、名古屋の水は。

### 【コーディネーター】

- ・市長、どうもありがとうございます。
- ・私の時間管理があまり上手じゃなくて、もう終わりの時間に来ておりました。
- ・補足よろしいでしょうかね。
- ・どうもありがとうございます。
- ・最後、もう十分今日はいろいろお話しいただいたかもしれませんが、市長と区長さんそれぞれから一言ずついただいて、終わらせていただこうと思います。

- ・まず区長さん、お願いいたします。

### 【区長】

- ・今日は、遅くまでタウンミーティングにおつき合いいただきまして、本当にありがとうございました。
- ・多くの貴重なご意見、ご提案をいただいたと考えております。こういったご意見は、区政、市政運営にも反映させていかなければならないと思っております。
- ・これまで区には権限も予算もないと言われとりましたけど、途中で市長さんからも心強いご発言いただきました。今年から区長が市長に直接アピールして、パフォーマンスやって、プレゼンして予算いただけるという仕組みもできましたものですから、皆さんからいただいた意見、そういった場にもどんどん反映させていただいて、よりよい熱田区づくりを目指していきたいと考えております。
- ・本日はどうもありがとうございました。

### 【市長】

- ・こんで16区本当にフィニッシュでございますので。
- ・ようおいでいただきまして。
- ・特に熱田区はやっぱりよ、ふるさとですから、これは。名古屋城はその後ですから。1,900年と400年、位が違うわ全然ということでございますので。
- ・区長にそう言ってもらって、あんまり褒めてもいかんけど、本当の区出身で、本当に区で住んどる区長って珍しいですよということでございます。なかなか苦労人のような顔しとる。何かようわからんけど。
- ・そんなことで、また変わらぬご愛顧を名古屋にいただいて。何でもご提言いただきますようお願いします。
- ・サンキューベリーマッチ。ありがとうございます。

### 【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・今日は、子育てをやっている皆さんからも、ご自分でアンケートをとっていただいているなんていうお話もありましたよね。こちら側からも、一緒に考えてほしいというラブコール随分あったと思います。日ごろのまちづくりについてもぜひ皆さん関心を持ち、積極的に関与、参加していただいて、ぜひ一緒に進めていただけると総合計画もよりいいものになると思いますし、今日皆さんからご意見のありました、子育て、観光といった、いろんなテーマも着実に進んでいくと思いますので、引き続きぜひご支援、ご協力いただくようお願いいたします。

(以上)